



NTT都市開発

2013年1月25日
NTT都市開発株式会社

大規模災害時における帰宅困難者の受入等に係る
千代田区との協定締結について

NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三ツ村 正規）は、2013年1月25日（金）、東京都千代田区と大規模災害時における帰宅困難者の受入等に係る連携・協力に関する基本協定を締結いたしました。

当社グループはかねてより災害対策推進室を中心に多角的な取り組みを行い、災害に備えてまいりました。また、東日本大震災の経験や行政機関などによる巨大地震の被害想定見直しを踏まえて対策のさらなる強化を進めております。

このたびの協定締結により、官民連携のもと、災害に強い街づくりへの取り組みを一層推進してまいります。

【協定の名称】 「大規模災害時における帰宅困難者の受入等に係る千代田区と
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社の連携・協力に関する基本協定書」

【協定の内容】（一部抜粋・要約）

1. 帰宅困難者に対する一時受入場所の提供
2. 帰宅困難者に対する備蓄飲料水、食料などの提供
3. 帰宅困難者に対する休憩場所、トイレの提供
4. 駅周辺などからの帰宅困難者の誘導

【受入指定予定施設】

「秋葉原UDX」（所在：東京都千代田区外神田 4-14-1）

「アーバンネット神田ビル」（所在：東京都千代田区内神田 3-6-2）